

# 環境及び搬送関連事業

搬送関連は主力のモジュラーコンベア等の納期短縮を課題とし、高品質で低コストな生産体制を築いていきます。自社の弱みである特注品対応の長納期化リスクも解消を目指します。環境事業は世界的に高まる気候変動リスクに対して、中小のごみ処理設備で開発中の微粉炭バーナから炭化燃料を組成し、これをAP燃料に使うことで温室効果ガスの低減に貢献いたします。

事業本部  
産業機械営業部長 光宗 徳弘



## 搬送関連事業のSWOT

<b>S</b> trength <b>強み</b> 短納期(即納)対応が可能	<b>W</b> eakness <b>弱み</b> 特注品対応時の長納期化リスク	<b>O</b> pportunity <b>機会</b> 業界需要は横這い圏が続く	<b>T</b> hreat <b>脅威</b> 安価な外国製品の流入
---	---	--	---

## 搬送関連事業の発展と強みの源泉

搬送関連事業は主力製品モジュラーベルトコンベアの販売を1979年に開始、その後にスーパーモジュラーコンベアへと展開しました。ポータブルコンベアの2018年度業界シェアは62%とトップです。搬送関連事業の販売面での特徴は最終ユーザーに直接でなく、機械商社経由やプラントメーカーへ部品として納めていることです。

強みの源泉はモジュール化による量産体制確立、それによって短納期で高品質な製品を低コストで生産できることです。船底形BCの市場は総需要が89年度の25,000台強から2013年度;5,800台弱、足元5,000台前後に縮小するなか、競合企業が絞られています。

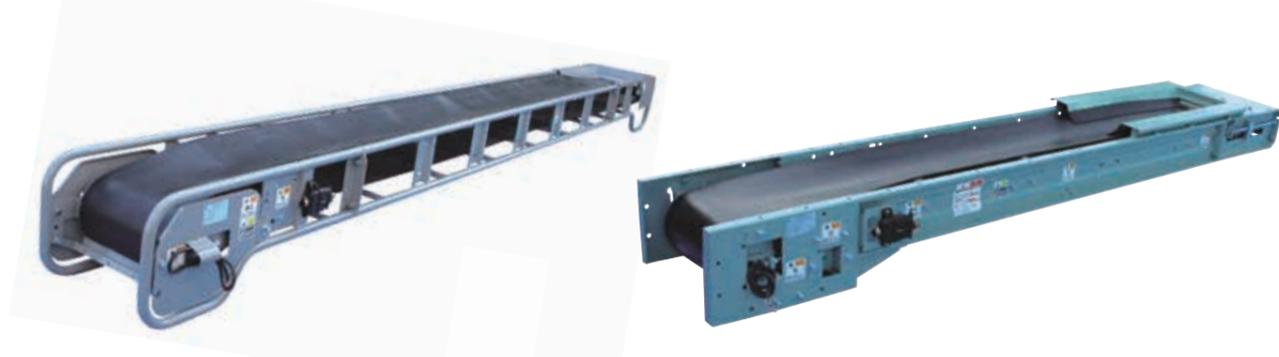
## 搬送関連事業の今後の見通しと課題

今後の見通しですが、搬送関連事業は需要が横這いとなる前提の中で現在の納期である約2週間を10日前後に短期化を図り、収益性を向上させることに注力します。

具体的には2021年度の業界シェア60%(2018年度シェア62%)、販売台数3,000台を目指します。搬送関連の売上高

は中計最終2021年度に23億円(2018年度;21.3億円)を計画、粗利益率を2018年度比で5pt改善させる予定です。

課題ですが、お客様より特注品要望がくると長納期対応となり、ひいては採算性に影響が出ることです。



モジュラーベルトコンベア  
10cm刻みで長さ調整ができるパイプフレーム構造のコンベア

スーパーモジュラーコンベア  
安全性を重視した密閉タイプのコンベア

●環境及び搬送関連事業の売上高・営業利益・営業利益率



## 環境事業のSWOT

<b>S</b> trength <b>強み</b> 設計・製造・販売・アフターサービスの一貫体制 コア技術の蓄積	<b>W</b> eakness <b>弱み</b> 開発要素が高い為 トライ&エラーが起こることがある	<b>O</b> pportunity <b>機会</b> FIT制度や 廃プラスチック利用 など法整備の拡大	<b>T</b> hreat <b>脅威</b> 法整備が変化する 早さとその対応遅れ
--	---	---	--

## 環境事業の発展と強みの源泉

環境事業の歴史は日工の持つコア技術(搬送、混練、加熱など)を応用して、さまざまな業種へ分野を拡大するのを目的に2006年から始まりました。主要顧客は大手鉄鋼メーカーグループ、電力会社、産業廃棄物処理業者などです。デモ機を使った実機レベルのテストや性能評価なども行い、

ユーザーへの信頼性を高めています。2018年度の売上高は5億円でした。

環境事業の強みの源泉はコア技術を応用したASまでの一貫体制にあります。また、AP・BP以外の新業界の顧客も増えており、さらなる発展が期待できます。

## 環境事業の今後の見通しと課題

環境事業の業界環境は循環型社会への取り組みでFITなどさまざまな法整備がここ数年で進み、CO<sub>2</sub>削減などの気候変動の課題解決ニーズ高まりなど中長期的に良好と考えています。ここ数年は展示会への出展やHP、広告などを使った成果も現れ始めました。

具体的には、リサイクルで廃石膏ボードのリサイクルや飲料容器の再資源化、CO<sub>2</sub>削減でバイオマスエネルギーの再利用、汚染土壌の浄化などの分野が期待されます。主力製品のマルチドライはバージョンアップした新製品の販売を強化いたします。また廃プラスチック、牛糞、もみ殻等の助燃材化やCO<sub>2</sub>対策に向けた環境対応製品にも注力していきます。環境事業の売上高は中計最終2021年度で売上高11億円を目指します。

課題としては、実証テストをし、検付、仕様決定の過程で時間を要するため商談の見通しがたちにくいことです。また(1号機の)開発品が多いため、手離れが悪い案件への対応も重要になります。



マルチドライ  
さまざまな用途に利用可能な乾燥機